頚髏損傷の患者さんへ

当院では、より良い治療を行うための調査を実施しています。

「頚髏損傷の治療法」に関する調査を行っています。
「頚髏損傷と診断された患者さんのひとりひとりに最も適した治療方法は何か」を明らかにし、より良い治療法の選択に役立つことを目的としています。

これまでの診療記録を集計しますので、新たな質問や検査の必要はありません。
この調査では、担当者が対象となる方のカルテ（診療記録）を選び、薬を飲み始めた当時の症状や、検査の値、その後の経過、特に手術を実施した場合は、いつ手術を実施したかについての記録を集計させていただきます。

調査の対象は、一部の方です。
2008年4月1日から2011年12月31日のあいだに、当院で頚髏損傷に対して、治療を始めた患者さんのうちの一部のかたを対象としています。

お名前や個人情報がでることはありません。
必要な情報のみを集計資料として集計しますので、当院外にお名前や個人情報がでることはありません。
ご不明な点がありましたら、下記当院担当科までお問い合わせください。

この調査にご自分の診療記録を使ってはしくない方は、お申し出ください。
この調査へのご自分の診療記録の使用をお断りになっても、不利益を受けることは全くありません。
たとえそれが調査期間中であっても、いつでもお断りいただけます。
その場合は、当院救命救急科担当医にお申し出ください。

（救命救急科・内線6774）

—東海大学医学部付属病院—